

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ILIS CLUB 泉大津		
○保護者評価実施期間	2025年11月14日		2025年12月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		2025年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育や集団療育、就学前講座、感覚統合講座などお子さまの様子に応じていろいろな利用の仕方ができます。必要に応じて組み合わせていただいております。	よりよい形で療育を受けていただくために、講座や個別療育などで個人スキルの向上を目指したり、集団療育でルールや対人スキルを練習したり、保護者様と相談しながらお子様に合う形の療育を提供させていただいております。	お子さま一人ひとりに合わせ療育内容を充実させるために、専門職と協力しよりよい活動内容を模索していきます。
2	フロアが1階と2階に分かれており、活動やお子様の様子によって使い分けることができます。	発達年齢や活動内容によって分けたり、クールダウンに使用したり、午睡と活動スペースを分けたたりとお子様たちの姿に応じて、柔軟に使用しています。また、個別療育の際にも集団療育の子どもたちの声や気配が感じにくく集中しやすくなっていると思います。	2階へあがる階段が急なので、低年齢のお子様を1階で過ごせるようにするなど、安全に留意してまいります。
3	保護者会や園訪問を定期的実施しており、情報共有が盛んですのでアイリスクラブ以外のお子様も職員が理解しています。	園訪問の際は園の様子の観察だけでなく、アイリスクラブでのご様子の共有、ご要望があれば療育の提案などもさせていただいております。園の先生方との信頼関係の構築も丁寧にさせていただいております。	いろいろな職員が園訪問、保護者会に参加できるように職員の育成に努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	幼稚園、子ども園との子ども同士の交流ができていません。	利用者様の通われている園も規模の大きいところが多く、交流の難しさがあります。	来年度以降近隣園と交流ができるように、イベント実施のなかで事業所の周知活動を行ってまいります。
2	れんらくアプリの使用が浸透していないと感じます。 (利用調整、メッセージ、アンケートなど)	アプリの使用感の悪さがあります。通知に気づきにくい仕様になっていることや、期限のあるものが分かりづらい点などが影響しているように思います。	利用調整やアンケートなどはアプリ内で完結し、職員からの電話連絡は今後控えていきたいと考えております。使いやすいように随時仕様変更を実施します。保護者様のご意見も取り入れながら行えるようにしてまいります。
3			